ほくとライブラリー

# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館
秋田市新屋大川町 12－26　☎ 018－828－4215
https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848

H30. 8月号
No. 202

## 映画鑑賞会のお知らせ

原爆投下から３年後の広島を舞台に、父と娘の心温まる物語を描く。
井上ひさし原作『父と暮せば』の映画化。
出演：宮沢りえ　原田芳雄　他

**日　時**　平成３０年8月１１日（土）
第1回　１０：３０～１２：１０
第2回　１４：００～１５：４０

**場　所**　新屋図書館　研修室

**定　員**　各回先着３０名

**申込み**　平成３０年8月4日（土）
午前１０時から電話（８２８－４２１５）
またはカウンターで受付

## ８月のおはなし会

**8月4日（土）14：00～14：40**
**夏のスペシャルおはなし会**
～昔話・大型絵本～
（研修室・幼児～小学生）

**8月21日（火）10：30～11：00**
**思いっきり夏**
～大型絵本・パネルシアター～
（研修室・幼児～）

# 新　刊　案　内

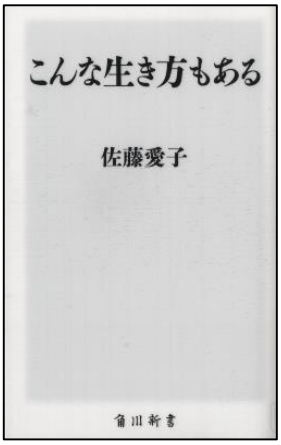
## データでいのちを描く　テレビディレクターが自分でAIをつくったわけ

阿部　博史／著
NHK出版　　請求記号　007　（　AI　）

著者は、ビッグデータの情報収集から可視化までを行う報道システム「NMAPS」を開発したNHKのテレビディレクター。ビッグデータやAIを、科学ではなくジャーナリズムの側面からわかりやすく解説し、あらたな活用方法、社会を変える意気込み、いのちの守り方を説きます。

## こんな生き方もある

佐藤　愛子／著
KADOKAWA　　請求記号　914サ　（　エッセイ　）




３１年前の出版物が新書になって再販されました。毒舌だけどユーモアに富み、他者に意見を押し付けるのではなく、自身のことも俯瞰して見て、生きることの哀れや悲しみを含みつつ、こう生きろとも、こうするなともなく、ただ「こんな生き方もある」と見せてくれます。

## 学校図書館はカラフルな学びの場

松田　ユリ子／著
ぺりかん社　　請求記号　017　（　学校図書館　）

学校司書として長年活動してきた著者が、実際に生徒たちと作り上げてきた活動を紹介しつつ、「学びを育むために、学校図書館とはどうあるべきか」を考え、その指針を示します。かつて常連だったOBへの聞き取りから、学校図書館での活動が社会へどのように広がっているかを見ることもできます。

## もしときサバイバル術Ｊｒ．　災害時に役立つスキルを手に入れろ！

片山　誠／著　髙橋　未来／イラスト
太郎次郎社エディタス　　請求記号　36　（　災害・防災　）

全国各地で大きな災害が起こっています。もしもの時はどのような行動を取ればよいのでしょうか？この本では、地震を想定し、発生時から避難所での生活まで、役立つ知識や心構えを時系列に紹介しています。家族で学び、防災意識を高めるきっかけとしてはいかがでしょうか。

## 図書館員（大石　美和子）のおすすめ本

| | |
|---|---|
| 書　　名 | 誰が日本の労働力を支えるのか？ |
| 著 者 名 | 寺田　知太、上田　恵陶奈、岸　浩稔、森井　愛子／著 |
| 出 版 社 | 東洋経済新報社 |
| 所　　蔵 | 新屋・明徳館・土崎 |
| | 請求記号　３６６　（　労働問題　） |

野村総研のスタッフによる研究レポート。

日本の人口減少、労働力不足の現状を把握し、外国人労働力とデジタル労働力（人工知能やロボット）による職業代替を論じ、２０３０年の日本を予測して、個人、組織、社会の変化の方向性を提示しています。

外国人労働を受け入れるか否かは、感情論で語られたり、日本の政策として捉えられたりしていますが、選択するのは外国人の側であり、現実は労働場所として日本は選ばれていない、日本に魅力がないことが立証されることは軽い衝撃です。自分の仕事がＡＩに奪われるという単純な図式では表されないことも理解できます。

従来の日本型の働き方を大きく変化せざるを得ない、その現実を直視したうえで柔軟な発想をすることが、より良い未来の第一歩だと思えます。

## 図書館員（近間　華奈子）のおすすめ本

| | |
|---|---|
| 書　　名 | ヒトごろし |
| 著 者 名 | 京極　夏彦／著 |
| 出 版 社 | 新潮社 |
| 所　　蔵 | 新屋・明徳館・雄和 |
| | 請求記号　Ｆキ　（　日本の小説　） |

私は土方歳三の生き様が好きだ。ゆえに、京極夏彦が描く土方歳三像には度肝を抜かれた。

彼の心には「ころしたい」という欲望を追い求める狂気と、それを成しうる場である新撰組を自ら築き上げる冷徹な理性が共存する。只人には理解しきれぬ狂気はもちろんのこと、その人並み外れた理性が恐ろしい。しかし、彼を人外の者とは思わなかった。むしろ欲望に忠実な、一種の人間らしさすら感じた。

日本人は時代の渦に消えた敗者をこそ愛す“判官びいき”の傾向が強い。新撰組もまたその枠の中にあり、近年特に美化されて描かれがちである。しかし、土方歳三ならびに新撰組を、あくまで“人斬り集団”＝“ヒトごろし”としてその“人間像”を描くこの作品は、ひときわ魅惑的に映った。

この本を読んだうえで、あえて言いたい。

私は土方歳三の生き様が好きだ、と。

## 記事になったお酒の話題あれこれ　・・・幕末に思いを・・・

「幕末に、夢を語り酒を飲み交わしたであろう志士たちに思いをはせ、１５０年の時を経た今、さらに未来を語り合いながら飲む日本酒」･･･いったいどんな日本酒なのでしょう。

大阪の地域創生プロジェクトで、大阪城天守閣（大阪）、大関（兵庫）、クラウドファンディング運営会社マクアケ（東京）が出会い、「幕末・維新１５０年の日本酒」をテーマにした日本酒を造ることが企画されました。その名も「語らいの酒・夢人（ゆめびと）」。

歴史好きにも、お酒好きにも、夢のある話題ですね。

新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】
毎日新聞地方版・大阪
平成３０年7月１３日

## 平成ってどんな時代？　･･･平成１６年･･･

陸上自衛隊が戦闘地域イラクに初めて派遣されたのは、この年１月のことでした。

４月８日イラクで日本人３人が人質にされる事件発生。犯行グループは、自衛隊の撤退を要求する声明を発表。首相は撤退には応じなかったものの、同月１８日３人は解放されました。

５月、小泉首相が平壌を訪問。蓮池夫妻ら５人が帰国。８月１３日第２３回アテネオリンピック開幕。この時のテーマソングは「栄光の架橋」。柔道、体操男子団体総合などで金メダル、平泳ぎで北島康介が二冠達成。「チョー　きもちいい」が流行語にもなりました。７月２０日、２１日と各地で最高気温を記録。１０月には広範囲に大雨と暴風をもたらした台風２３号。１０月２３日には震度７の新潟県中越地震が起き自然災害も多かった年でした。

【参考資料】『秋田魁年鑑 2005』『秋田魁年鑑 2006』

## 図書館員のひとりごと

もともと本が好きでしたが、新屋図書館で仕事をするようになってから、読みたい本が次から次へと出てきて困ります。読むのが遅い自分が読めるのは、せいぜい年間１００冊程度。今後２０年かけても２千冊にしかなりません。一方、新屋図書館の所蔵本は約１０万冊。しかも、新しい本がどんどん入ってきます。素晴らしい本がたくさんあるのに、読まないで死ぬのはもったいない。かといって、本ばかり読んでいてもいいのか？悩みは尽きません。

（藤坂）

５月から始まった読書の記録帳をご存じでしょうか？乳幼児から小学生までを対象に発行しており、イソップ号とアイリーの絵柄があります。嬉々として記帳している姿はとても可愛らしく、見守っているご家族の笑顔にもほっこりしてしまいます♪現在は小学生までですが、中学生から大人へも発行して欲しいと思うのは私だけでしょうか…?!

さて、カウンター内側からの景色は間もなく見納め。外側の人に戻って図書館に通いたいと思います。お世話になりました。ありがとうございましたm(__)m　（鈴木）